

## 会派自民党・公明党・会派希望・福浜議員再要望項目一覧

平成29年度11月補正分

要望項目	左に対する対応方針等
<p><b>「鳥取県星空保全条例」について</b></p> <p>このまま提案されことについて大変危惧しているところであり、以下の点について提言いたします。</p> <p>(1) 本県の美しい星空を保全したいという趣旨は理解するが、立法根拠が不明確だと感じており、条例の制定まで必要なかと疑問がある。</p> <p>    条例ありきではなく、まずは「啓発」や「運動」から始めて、県民全体で星空保全の機運を高めていくこと。</p>	<p>条例制定の背景や現状、必要性等をしっかり盛り込んだ前文を設けるとともに、星空保全照明基準の明確化、既存の催物への配慮規定を設ける等の見直しを行ったうえで、実効性を担保するための必要最小限の措置を伴った条例として、改めて提案させていただいた。</p> <p>    条例の運用にあたっては、県民の皆様に、条例の趣旨や規制の内容を十分周知し、御理解いただけるよう努めてまいりたい。</p>
<p>(2) 個人の権利を制限し、罰則を伴う条例案を十分な議論なく制定すべきではない。現行の法や条例の範囲内でできることから始め、それでも制限が必要であるとするならば、何が制限されるのか具体的事例を挙げ、いろいろな声を聴き、様々な角度から充分検討していくこと。</p>	
<p>(3) 罰則を伴わない条例にするという方法も考えられるが、理念条例のあり様については、その必要性があるのかという別の議論もあるので、このことも含めて充分な検討をすること。</p>	